

会議記録			
会議の名称	決算特別委員会（全体会）		
会議場所	全員協議会室		
担当職員	加藤 太郎		
日時	令和5年9月14日（木曜日）		
開議	午前10時00分		
閉議	午前10時18分		
出席委員	◎平本 ○大塚（環境市民厚生分科会委員長） 松山（総務文教分科会委員長）、木村（産業建設分科会委員長） 竹内 大西 林 法貴 小林 大石 土岐 片山 富谷 浅田 原野 山木 梅本 福井 三上 山本 齊藤 西口 <菱田議長、小川（監査委員）>		
執行機関 出席者	桂川市長、石野副市長、佐々木副市長、田中病院事業管理者、神先教育長、 垣見市長公室長、田中政策企画部長、山本総務部長、野々村会計管理室長（会計管理者）		
事務局 出席者	井上事務局長、数井次長、野澤副課長兼総務係長、加藤副課長兼議事調査係長、 小野主任、駒田主査		
傍聴	可	市民0名	報道関係者0名
			議員0名（-）

## 会議の概要

10:00

### 1 開議

[平本委員長 あいさつ]

[事務局長 説明]

[事務局副課長兼議事調査係長 説明]

[市長等 入室]

10:07

### 2 決算審査

<桂川市長>

令和4年度各会計決算審議に先立ち、一言御挨拶を申し上げる。令和4年度は、令和3年度にスタートした第5次総合計画に基づき、「かめおか脱炭素宣言」「ウッドスタート宣言」「デジタルファースト宣言」「子どもファースト宣言」「オーガニックビレッジ宣言」を行い、全国に先駆けたチャレンジをするまちとして着実に歩みを進めてきた。新型コロナウィルス感染症対策に取り組みながら、3年ぶりに亀岡光秀まつり、亀岡平和祭保津川市民花火大会、京都亀岡ハーフマラソン大会を開催し、まちのにぎわいを取り戻してきたところである。さらに、新宇津根橋の開通や亀岡駅北及び大井町南部の土地区画整理事業の竣工、そして、高野林・小林土地区画整理事業の工事も進捗し、利便性の向上と住環境の整備を進めているところである。令和4年度決算については、一般会計、収支均衡を除く特別会計、企業会計のいずれの会計も黒字となった。一般会計の市税収入は6年連続で100億円を維持し、また、ふるさと納税では34億円を超える御寄附をいただき、実質単年度収支は4年連続の黒字となった。様々なまちづくりへのチャレンジやシティプロモーションの成果として、コロナ禍により遅れていた将来につながる種が芽吹き、亀岡新時代の到来を感じることができるようにになってきた。まさに今、亀岡が多くの方に選ばれているこのよい流れをさらに加速し発展させ、誰もが住み続けたいと思える持続可能なまち「人と時代に選ばれる リーディングシティ亀岡」の実現に向けて、さらに全力で取り組んでいく決意である。この後、決算の概要について会計管

理者から、また、各事業の説明について各分科会で担当部課長から説明させていただく。連日の審議で御苦労をおかけすることとなるが、十分審議いただき何とぞ認定賜るようお願い申し上げる。

<平本委員長>

続いて、令和4年度決算状況について、会計管理者から説明願う。詳細は各分科会で審査するため、この場は聞きおく程度とする。

[会計管理者 決算状況の概要説明]

<平本委員長>

限られた日程の中で円滑な委員会審査となるよう、理事者の皆さんには適切な資料提示のもと、簡潔で的確な説明と答弁をお願いする。また、審査の際には一度に大勢の入室とならないよう各部・室において調整願う。

10：17

**3 その他**

<平本委員長>

委員の皆さんにはこの後分科会審査に入っていただく。各分科会委員長は審査についてよろしくお願ひする。分科会の開議時刻は午前10時30分からとする。

[市長等 退室]

散会 10：18